

2013年3月27日

NEWS RELEASE

**IHG(インターコンチネンタルホテルズグループ)、
業界で初めて、ホテル会員プログラムの会員を対象にインターネット接続を無料化**

- 旅行者のニーズはルームサービスより無料インターネットに(最新グローバル調査結果) -

※本ニュースリリースは、2013年3月26日にインターコンチネンタル ホテルズ グループ PLC (IHG) より発表された内容の抄です。

2013年2月26日、イギリス - インターコンチネンタル・ホテルズグループ(IHG)は、本日、世界各国で7,100万人が加入する同社のホテル会員プログラムの会員を対象にインターネット接続サービスを無料化する方針を発表しました。また、旅行者の半数近く(45%)が「インターネット接続を有料としているホテルには泊まりたくない」などといったインターネット消費者調査*(自社調べ)の結果も公表しました。

ホテル会員プログラムの全てのメンバーを対象に、全世界のホテルを宿泊・飲食などで利用する際のインターネット接続を無料化するホテルグループは、IHGが業界初となります。無料化は、2013年7月にエリートステータスの会員を対象にスタートし、2014年に全会員に拡大する予定です。

IHGによる今回の対応は、本年7月に実施するホテル会員プログラムの大規模なリニューアルの一環です。IHGは業界でも先駆的なこのホテル会員プログラムの名称を「IHG リワーズクラブ(IHG Rewards Club)」に一新するとともに、特典の一層の拡充を図ります。

IHGの最高経営責任者(CEO)、リチャード・ソロモンズは次のように述べています。

「変化の速い現代社会において、旅行者は常にインターネットに接続することを必要としており、インターネット接続の無料化はますます重要になっています。IHGが業界の先陣を切って、ホテル会員プログラムの全会員を対象に全世界で無料のインターネット接続サービスを提供する方針を打ち出すことを光栄に思います。

2013年は、IHGが分社独立してから10周年という記念の年にあたります。会社組織としては比較的新しいIHGですが、私たちのホリデイ・イン、インターコンチネンタルといったホテルブランドは、長い歴史と確固たる伝統、世界各国の何千万というお客様への高い知名度を誇っています。

このたび、業界をリードするホテル会員プログラムの名称を『IHG リワーズクラブ』に一新することで、これらのホテルブランドがIHGのブランドファミリーの一員であることをより広く認識していただけるものと期待しています。

出張から家族旅行まで、お客様にはIHGが世界約100ヶ国に展開する4,600以上のホテルからご希望に適った宿泊先をお選びいただくことができます。それぞれのホテルがIHGのマークを掲げることで、高い信頼性と責任ある運営体制をお客様に保証します。」

旅行者の間では、ホテル滞在中のインターネット接続を重視する傾向が年々強まっており、宿泊先を決定する際の重要なポイントのひとつになっています。今回IHGが発表した、前述のインターネット調査*の主な結果は次の通りです：

- 旅行者の45%が「インターネット接続を有料としているホテルには泊まりたくない」と回答
- 「ホテルのアメニティで最も重視するものは？」という質問に21%が「無料インターネット」と回答(「ルームサービス」という回答は9%)
- ネット接続を重視する旅行者の割合が国別で最も高かったのが中国で、70%が「泊まろうと考えていたホテルに無料インターネットがない場合は別のホテルにする」と回答

- 中国のビジネストラベラーは、およそ半数(47%)が「ネット接続をもっとも重視する」と回答。ロシア(26%)、米国(23%)、英国(22%)がこれに続く
- 「ホテルに対する主な不満点」を尋ねる質問では、英国(18%)と米国(14%)で「インターネットに料金がかかること」が2位にランクイン
- 世界全体で女性客の19%が「客室に備えてほしいアメニティ」に「無料インターネット」を希望。「ヘアドライヤー」を選んだ割合はわずか2%

無期限に貯めて使えるポイント、適用日に制限のない無料宿泊特典、航空券や音楽ダウンロードなど幅広いポイント交換制度、世界中のIHGホテルから選べる無料宿泊などをはじめとして、業界をリードするIHGのホテル会員プログラムであるIHGリワーズクラブ(現プライオリティ・クラブ リワーズ)が提供するさまざまな特典は、リニューアル後も継続されます。

さらに、2013年7月からは次のような特典も加わります：

- インターネットの無料化は、エリートステータスの会員は2013年7月以降、その他の全てのステータスの会員は2014年中に適用
- IHGのホテルブランドのうち、複数のホテルブランドに宿泊されると、エリートステータスが早期に獲得できるようになります
- エリートステータスに達成するために必要な宿泊数として、無料宿泊特典での宿泊もカウントします
- プラチナエリートステータスの会員は、2014年1月から、ステータス維持に必要な年間宿泊数を超えた場合、超えた分の宿泊数を翌年の対象宿泊数として持ち越すことができます

IHGリワーズクラブへのご入会は無料。ご宿泊やご飲食などでIHGのグループホテルをご利用のお客様はその場でご加入いただけます。プログラムのリニューアルに関する詳しい情報は、<http://www.ihg.com/hotels/jp/ja/global/offers/offers/ihgrewardsclub> (日本語サイト)でもご案内しています。

以上

報道関係お問い合わせ先：

IHG・ANA・ホテルズグループジャパン
 広報 潮 孝子
 Tel: 03 3505 3177
 Takako.ushio@ihganahotels.com

インターコンチネンタルホテルズグループ(IHG)について

インターコンチネンタル ホテルズグループ(IHG)【LON:IHG; NYSE:IHG (ADRs)、本社：英国】は、インターコンチネンタル ホテルズ&リゾーツ、ホテル インディゴ、クラウンプラザ ホテルズ&リゾーツ、ホリデイ・イン ホテルズ&リゾーツ、ホリデイ・イン エクスプレス、ステイブリッジ スイーツ、キャンドルウッド スイーツ、EVEN ホテルズ、HUALUXE(華邑) ホテルズ&リゾーツといった9つのホテルブランドを展開するグローバル企業です。また、IHGのホテル会員プログラムであるPriority Club® Rewards(プライオリティ・クラブ リワーズ)は、全世界で7,100万人にのぼり世界最大の会員数を誇ります。

IHGは現在、世界の約100の国や地域において4,600以上のホテル、67万5,000以上の客室を所有、運営、リース、もしくはフランチャイズ契約しています。さらに、IHGが現在開発しているホテルは世界中で1,000以上あり、これにより今後数年間でおよそ90,000人が雇用される計画です。

インターコンチネンタルホテルズグループ PLC は、グループの持ち株会社であり、英国で法人格を取得し、イングランドとウェールズに登録しています。

IHGでは、各種情報の入手や、宿泊予約をインターネット上で行うことができます。各ホテルに関する情報、及びご予約に関しては、www.ihg.com、また、グループのホテル会員プログラムのプライオリティ・クラブ リワーズに関しては、www.priorityclub.com をご確認ください。

IHGの最新情報については、メディア向けページ www.ihg.com/media のほか、www.twitter.com/ihg、www.facebook.com/ihg、www.youtube.com/ihgplc をご覧ください。(いずれも英語サイト)

IHG・ANA・ホテルズグループジャパンのウェブサイト URL: www.anaihghotels.co.jp

IHG・ANA・ホテルズグループジャパンのプレスリリースウェブサイト URL:
www.anaihghotels.co.jp/corporate/pr

***IHG のインターネット消費者調査について:**

- 本調査のデータはインターネット調査会社 YouGov Plc.の調査に基づきます
- 本調査は中国、フランス、ドイツ、インド、ロシア、英国、米国において、合計 8,306 人の 18 歳以上を対象に、2013 年 3 月 1 日から 8 日までインターネットで実施されました
- 全ての調査結果をご希望の場合は、お問い合わせ願います

これまでのプライオリティ・クラブ リワーズのご好評いただいている会員特典:

- ポイントの無期限持ち越し
- 除外日設定のない無料宿泊特典
- 「ポイント&キャッシュ」特典 - 交換アイテム商品や無料宿泊の早期獲得に有利なポイントと現金の併用
- ポイントを利用して航空券、ホテル、レンタカーの予約が可能（世界 400 以上の航空会社のフライト予約ができる「Flights Anywhere」、他社のホテルを含む世界中のホテルが予約できる「Hotels Anywhere」、世界各地の空港に展開する大手ローカルチェーンやグローバルチェーンのレンタカーが予約できる「Cars Anywhere」)
- 会員向けの各種特典やサービス
- 提携各社の商品やサービスのご利用や「プライオリティ・クラブ ショッピング」、「プライオリティ・クラブ ダイニング」等での利用でも、プライオリティ・クラブ ポイントが獲得できます



【IHG リワーズクラブのカードデザイン(イメージ)】